

共通テーマ『健康』

市民の身体的、そして心の健康を増進することが、まちづくりを進める上で基本となるものであり、昨今の少子高齢化や医療費の増加などの問題にも関わってくるものです。

さらに、市民の健康を維持して、いつまでも生き生きと過ごせるような環境づくりが大切であるとの考えから、平成28年度から『健康』を共通のテーマとして、各部会で取り組みを進めていくとともに、『登別市総合計画・第3期基本計画』の各章に関連した各部会が所管する内容についても検討を進めています。

平成28年4月の『第1回登別市市民自治推進委員会』では、同委員会の方向性について協議され、これから実際に会議を進めるにあたり、6つの部会が異なる方向で議論を進めると成果が見えにくいことから、共通テーマを設けて取り組みを進めることとし、平成28年度からは、『健康』を各部会の共通テーマとして、協働のまちづくりに向けた取り組みを進めています。

共通のテーマで
それぞれの強みを発揮



登別市市民自治推進委員会 6つの部会

部会名	主に扱う事項
ぬくもり部会	地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、保健、医療、児童福祉、男女共同参画など (基本計画第1章全般)
防災・環境部会	環境保全、廃棄物等、生活排水、自然環境、葬斎場・墓地、防災、消防活動、交通安全、消費生活、防犯、市民相談など (基本計画第2章全般)
産業躍動部会	産業の活性化、新規企業の創出、エネルギー、労働、観光、農業、漁業など (基本計画第3章全般)
都市調和部会	都市空間、公園、水道、住宅、道路、交通など (基本計画第4章全般)
育み部会	生涯学習、図書館、学校教育、青少年、社会教育、芸術・文化・スポーツ、アイヌ文化など (基本計画第5章全般)
まちづくり部会	協働のまちづくり、民間活力、情報公開、広報広聴、広域行政、国際交流、移住定住、行財政運営など (基本計画第6章全般)

一人ひとりの健康が まちづくりの基本



なか がわ ひろ ちか
仲川 弘誓さん

登別市市民自治推進委員会
委員長

まちづくりを進めていくためには、その中心となる市民が健康でなければならないと思います。

いつまでも健康な体でいるからこそ、趣味や人生も楽しむことができ、まちに活気が溢れるのではないのでしょうか。

今後、高齢者の割合はさらに増えていきますので、健康に老いを迎えることが大きな課題でもあり、目標であると思っています。

市民自治推進委員会は6つの部会に分かれていますので、市民が健康であり続けるためには、どのような取り組みができるのか、参画する委員の知識や経験などを生かして、さまざまな角度から検討をしていきます。



▲平成28年4月に行われた『第1回登別市市民自治推進委員会』